

図 書 館

平成 28 年 12 月 31 日現在における平成 28 年度の事務事業の執行状況について、定期監査を実施したので、その結果について概要を述べる。

1 職員の配置状況

市立図書館には、大口図書館と菱刈図書館があり、その職員数は館長（社会教育課長兼務）1人、図書館係2人の計3人である。このほかに嘱託職員5人（大口図書館3人、菱刈図書館2人）、臨時職員6人（図書館係1人、大口図書館3人、菱刈図書館2人）が配置されている。

2 予算の執行状況

当館に係る歳入は、予算現額 375 万 5,000 円に対し、調定額 567 万 6,256 円、収入済額 567 万 6,256 円で、収入率は対予算 151.2%、対調定 100.0%となっている。

収入済額の内訳は、社会教育使用料 6 万 6,650 円（ふるさといきがいセンター使用料）、利子及び配当金 526 万 6,936 円（海音寺潮五郎基金運用国債売却代金ほか）、寄付金 3 万円（海潮忌献花用菊代）、雑入 31 万 2,670 円（郷土誌売払代金、コピー料ほか）などである。

一方歳出は、予算現額 2,651 万円に対し、執行済額は 1,800 万 1,300 円で執行率は 67.9%である。

執行済額の主なものは、次のとおりである。

(1) 図書館費

執行済額は 1,786 万 3,033 円で、報酬 535 万 4,800 円（管理事務嘱託職員、司書嘱託職員ほか）、賃金 351 万 8,830 円（臨時職員）、報償費 128 万 4,953 円（海音寺文学講座講師謝金、銀杏文芸賞選者講評謝金ほか）、旅費 26 万 2,730 円（海朝忌・文学フェスティバル招待、通勤手当相当額ほか）、需用費 146 万 2,696 円（消耗品費、印刷製本費ほか）、委託料 45 万 8,401 円（図書館システム保守管理業務、新規購入図書マーク作成業務ほか）、使用料及び賃借料 193 万 6,692 円（図書館システム更新ほか）、備品購入費 339 万 5,612 円（図書、台車ほか）、などである。

(2) ふるさといきがいセンター費

執行済額は 13 万 8,267 円で、需用費 5 万 2,137 円（消耗品費）、役務費 8 万 6,130 円（通信運搬費）である。

3 事務事業の執行状況

事務事業名	執行済額(円) (予算現額)	事務事業の内容等
海音寺潮五郎基金事業	2,279,820 (3,608,000)	<p>【事業内容】</p> <p>海音寺潮五郎基金を活用し記念事業等を実施する。県内で唯一の直木賞作家「海音寺潮五郎」の遺徳を偲び偉業を顕彰し、市民への周知を図る目的で、「海朝忌」を実施し、文学の振興を図るために文学フェスティバル（銀杏文芸賞・読書感想文・感想画コンクール）を実施している。</p> <p>海音寺潮五郎記念事業の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・海朝忌・文学フェスティバル開催（11月27日） （参加者250名） ・銀杏文芸賞全国公募（応募数205件） ・読書感想文・感想画コンクール県内小中高校から募集（感想文342件、感想画93件） ・海音寺潮五郎文学講座5回（純心女子大学 古閑章教授） ・海音寺潮五郎特別開催（大口図書館、菱刈図書館） ・市内小中学校への海音寺文庫購入（1枚2万円×16校） ・「銀杏文芸集」「読書感想文・画集」の発刊 <p>【事業効果】</p> <p>毎年、海朝忌・文学フェスティバルを実施することで、県内で唯一の直木賞作家である「海音寺潮五郎」の道徳を偲び偉業を顕彰し、市民への周知が図られた。</p> <p>歴史小説家海音寺潮五郎氏にちなみ記念事業を実施することで、海音寺文学の魅力を知り歴史文学の振興と生涯学習の推進が図られた。</p>
郷土史誌編さん事業	0 (731,000)	<p>【事業内容】</p> <p>伊佐の文化資源冊子作成として、文書校正等作業平成24年度に資料収集しホームページ上で掲載してある市内文化財の紹介を現在ホームページ上でしか確認できないため、冊子化する。</p>

		<p>【事業効果】</p> <p>市内文化財等を地域の資源として活用するための基礎資料と活用を図ることが期待される。(現在校正作業中)</p>
読書推進事業	15,532,453 (21,818,000)	<p>【事業内容】</p> <p>図書館では身近な学びの場として、また読書力を高めるために地域の関係者とイベントを含めた連携を図りながら、館内はもちろん館外サービスの向上を図り読書活動を推進している。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・行政・学校等関係機関、図書館ボランティアとの連携を行ないながら読書活動に努める。 ・広報活用（毎月広報紙に「図書館へようこそ」を設け図書館活動のPR、新刊本の紹介等、「図書館だより」の発行） ・館内外の読書活動の実施 ボランティアグループ（「ぎんなん」、「おはなしミッケ」）との共催で読み聞かせ実施。 ・ふれあいメルヘン広場（毎月1回） ・春、秋の図書館まつり（菱刈 年2回） ・クリスマスおはなし会（年1回） ・緑陰読書（大口）夏休みお話し会（菱刈）（夏休み期間中） ・各学校等から依頼の読み聞かせ会 ・巡回図書配本（46箇所）（大口32、菱刈14） ・廃棄図書の有効活用（リサイクルウイークの実施） ・ブックスタート事業（毎月4ヵ月健診に合わせて） <p>【事業効果】</p> <p>市民がいつでも気軽に利用できる「学びの場」として活用されるよう館内の書庫の配置替えや書籍分類、案内板の設置、図書館システムの導入など館内整備に努めてきた。また、市広報紙や図書館だより等で活動報告やイベント情報、蔵書紹介、郷土著名人の紹介等掲載し、市民へのPRに努めた。システム導入により両図書館での相互貸借が可能となり市民への利便性が図られ、広報活動により図書館への関心を促すことができた。</p> <p>また、県立図書館主催の研修会や先進地研修に</p>

		参加し、技術習得と先進情報を得ることができ、さらに図書館職員の事務連絡会、学校図書館司書部会や図書館ボランティアとの連絡会等実施し、市民や児童生徒への読書推進活動を行なった。巡回図書配本により、保育園、幼稚園、学校、児童クラブ、企業、病院、施設、集会場等46ヶ所に配本を行ない、図書館蔵書の利用拡大と子どもや高齢者、交通弱者への読書推進を図ることが出来た。
--	--	--

(ふるさといきがいセンター関係)

事務事業名	執行済額(円) (予算現額)	事務事業の内容等
ふるさといきがいセンター運営事業	138,267 (353,000)	<p>【事業内容】 ふるさといきがいセンターの安全な管理運営、市民へのサービス向上と利用促進を図る。</p> <p>【事業効果】 ふるさといきがいセンターの安全な管理運営ができ、市民へのサービスが図られた。</p>

4 委託の実施状況

補助単独の別	委託業務名	契約金額(円)	契約の相手方	契約方法	契約の期間
単独	新規購入図書マーク作成業務	1件当たり 97.2円	(株)図書館流通センター	単価契約	H28.4.1 ～H29.3.31
単独	図書館システム保守管理(ソフト・ハード)業務	195,048	(株)富士通マーケティング九州支社鹿児島支店	随意契約	H28.4.1 ～H29.3.31
単独	図書館システム保守管理(レポートプリンタ)業務	64,800	(株)富士通マーケティング九州支社鹿児島支店	随意契約	H28.4.1 ～H29.3.31
単独	旧図書館消防用設備等点検業務	17,280	長町電気事務所	随意契約	H28.4.11 ～H29.3.31

5 負担金の支出状況

団体名	負担金額(円)	事業の内容等
県図書館協会	25,990	県図書館協会の運営

県図書館協会始良・伊佐支部	9,350	県図書館協会 始良・伊佐支部の運営
---------------	-------	----------------------

6 財産管理の状況

種 別	面 積 (㎡)	備 考
土 地	5,582.66 (内借地 143.75)	(1) ふるさといきがいセンター 4,850.47 ㎡
		(2) 旧図書館 588.44 ㎡
		(3) (借地) ふるさといきがいセンター駐車場 143.75 ㎡
建 物	2,080.10	(1) ふるさといきがいセンター 1,448.90 ㎡
		(2) 旧図書館・倉庫 631.20 ㎡

※ 各図書館の蔵書、利用状況は次のとおりである。

(1) 図書の蔵書冊数 (12月31日現在)

大口図書館	菱刈図書館	合 計
69,649 冊	36,169 冊	105,818 冊

(2) 図書の利用状況 (4月～12月)

(単位：人、冊)

図書館別	平成 27 年度		平成 28 年度	
	貸出者数	貸出冊数	貸出者数	貸出冊数
大口図書館	6,895	34,259	6,817	34,927
菱刈図書館	2,475	11,753	2,631	12,473
合 計	9,370	46,012	9,448	47,400

7 その他

当館で整備保管すべき財務に関する諸帳簿等は、おおむね良好に整備保管されていることを認めた。